

東日本大震災から学ぶ 地域の伝承・地名

平成 26 年

11/21

(金) 13:00 ~ 16:30 / 定員 100 名
八幡浜みなとみなと交流館

愛媛県八幡浜市沖新田 1581 番地 23

13:00 ~ 13:10 開会式

13:10 ~ 13:40

講話①「東日本大震災と持続可能な社会」

講演者：新妻 弘明 氏（東北大学 名誉教授、日本 EIMY 研究所 所長）

13:40 ~ 14:10

講話②「東日本大震災を経て見えてきた新たな価値観」

講演者：後藤 一磨 氏（福興市 語り部プロジェクト）

14:10 ~ 14:40

講話③「四国で考える伝承と防災」

講演者：松尾 裕治 氏（香川大学 防災教育センター、四国防災共同教育センター（併任）特命教授）

14:40 ~ 14:50 休憩

14:50 ~ 16:20

パネルディスカッション

事例紹介：木村 謙児 氏（八幡浜みなとみなと交流館 館長）

16:20 ~ 16:30 閉会式

主催：八幡浜みなとみなと交流館、環境省四国環境パートナーシップオフィス（四国 EPO）
環境省東北環境パートナーシップオフィス（EPO 東北）

共催：特定非営利活動法人えひめリソースセンター

後援：環境省高松事務所、愛媛県、八幡浜市、伊方町、西予市、大洲市、各教育委員会

参加費
無料
(要申込)

今、地域の伝承や地名が見直されています。2011 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災を経験し、東北地方では先人たちが残した津波に関する伝承や地名が非常に注目を集めています。伝承や地名から発せられている自然環境への対応と知恵の数々は、これからの持続可能な社会を考えるにあたり欠かすことのできないキーワードです。

東日本大震災や広島の土砂災害に関連するこれまでの知見や、四国における伝承と防災の研究事例を通して、「東日本大震災や広島土砂災害から私たちは何を学び取るのか」「私たちは自然とどのように向き合っていくべきなのか」「これからの世代に伝えていくために、どのような環境教育の仕組みを考えていくべきか」などをテーマに、みんなで一緒に八幡浜の未来について考えてみませんか？

講演者のご紹介

＜東北の講演者＞



講話① 新妻 弘明 氏（東北大学 名誉教授、日本 EIMY 研究所 所長）

1975 年、東北大学大学院工学研究科電気及通信工学専攻博士課程を修了。電気・電子計測、地熱エネルギー利用技術、再生可能エネルギーなどに関する研究に従事した。2002 年、エネルギーの地産地消である EIMY (Energy In My Yard) の概念を提唱し、その実現のための実践的研究を岩手県、宮城県、福島県、長野県などで取り組んでいる。2012 年、東北大学を退職後、日本 EIMY 研究所を設立し、行政や NPO 等さまざまな組織と連携しながら、地域のエネルギーや資源を地域のために最大限活かす社会の実現を目指して多方面で活躍されている。



講話② 後藤 一磨 氏（福興市 語り部プロジェクト（宮城大学地域連携センター））

南三陸町文化財保護委員として町に伝わる歴史・文化について研究活動を続ける。津波で自宅が流出し、内陸の町に 2 次避難。避難先では避難された方々の責任者を務め、コミュニティの形成に従事した。住民同士の絆再生とコミュニティ再構築を支援する「復興みなさん会」代表。また、震災前から行っていた町の観光ガイドサークルのメンバーを母体に「宮城県南三陸町語り部の会」を立ち上げた。支援を受けるだけでなく、南三陸町の被災前の姿や地震・津波の状況、震災から得た教訓を伝えることが、支援へのお礼になるとの思いで活動を続けている。

＜四国の講演者＞



講話③ 松尾 裕治 氏（香川大学 防災教育センター、四国防災共同教育センター（併任）特命教授）

1975 年 徳島大学工業短期大学部土木工学科卒業。国土交通省四国地方整備局で防災対策官など防災業務に従事。2008 年退職後、（財）日本建設情報総合センター四国地方センター長、2012 年愛媛大学防災情報研究センター客員教授、2013 年 3 月より香川大学防災教育センター、四国防災共同教育センター併任の特命教授として、現在、社会人の防災教育と四国の防災風土資源、災害伝承、ローテク防災術の研究に取り組んでいる。



事例紹介 木村 謙児 氏（八幡浜みなととみなと交流館 館長）

お問い合わせ | 環境省四国環境パートナーシップオフィス（四国 EPO）〒760-0023 香川県高松市寿町 2-1-1 高松第一生命ビル新館 3F
お申込み先 | TEL：087-816-2232 FAX：087-823-5675 メール：4epo@4epo.jp

※お知らせいただいた個人情報は適切に管理し、本企画に係る事務連絡以外の目的で使用することはありません。
※ウェブサイト等で当日の会場の様子を発信するため、写真撮影をいたします。ご了承ください。

参加申込書

お申込み方法＞＞ ①氏名（カナ）、②所属、③メールアドレス、④電話番号をご記入の上、FAX、メールまたはお電話にて、お申込み先までお知らせください。

①氏名（カナ）	②所属
③メールアドレス	④電話番号